

W.E.ROCK JAPAN NATIONALS

W.E.ROCK ジャパンナショナルズ 大会規定

第1条 定義

W.E.ROCKジャパンナショナルズに出場できる車両は4つの車輪を有し、その車輪を駆動させることにより動くものに限る。
上記の条件を満たした車両により岩石等の複雑な形状のコース上にて実施する。

第2条 参加資格

- ①ドライバーは大会期間中有効な免許証を所有している者。ただしポインターはその限りではない。
- ②海外からの参加者は国際免許証を所有している者。
- ③20歳未満の競技者は、保護者の実印（印鑑証明を添付のこと）付の承諾書を提出しなければならない。

第3条 参加申し込み

- ①申し込みはインターネットサイトrockcrawling.jpよりダウンロードした申込用紙ないしは事務局より発行された所定の申込用紙に必要事項を記入、署名、捺印、ロッククローリング協会会員の社印を捺印の上参加者の運転免許証のコピーを添付の上事務局に郵送する。
- ②参加費用はロッククローリング協会指定の口座に振込みで入金する。
- ③申込書発送は、参加受付期間の最終日の消印まで有効とする。
- ④主催者は、参加者の参加を拒否する権利を有する。この場合は振り込み手数料を差し引いた金額を返金する。

第4条 参加者の厳守事項

以下のことを守らない参加者は、いかなる理由があってもペナルティまたは退場処分を課する。

- ①すべての参加者は本規則に記載されている各事項に従い明朗かつ公平に行動し、スポーツマンシップ秉って公正なるマナーを保たなければならない。
- ②主催者、協賛者および関係者の名誉を傷つけるような言動、競技進行の妨げになる行為、言動を行ってはならない。
- ③大会中の競技者は飲酒禁止。発見したい本大会の参加資格を剥奪する。
- ④主催者、大会実行委員長が参加者に対し退場を命ずることを了承しなければならない。

第5条 車両規定

- ①競技車両は4つの車輪を有し、車輪を駆動させることにより動く車両に限る。
 - ②競技車両は、一般的に見て車種がわかる程度の外見の状態を保たなければならない。（※但し、スーパーモディファイは該当しない。）
 - ③著しい、醜悪な車両外装の損傷がある車両の参加は認めない。
 - ④幌、オープン車両は4点式以上のロールケージを装着しなければならない。（※Super modifyクラスは、6点式が望ましい。）
 - ⑤競技車両に装着するトラクションデバイスの制限はないものとする。
 - ⑥2006年度よりクラス分けを行い、下記カテゴリーでのエントリーとする。
 - ・Super Modify(スーパーモディファイ)…『改造無制限クラス』
 - ・Stock(ストック)…『ナンバー付き車両』
 - ・Stock over 35(ストックオーバー35)…『タイヤ外径 35インチ以上』
 - ・Stock(ストック)…『タイヤ外径 35インチ未満』(※315・75・16は、35インチサイズとします。)
- ※エントリーの自己申告により、各クラスの申し込みを受け付ける。
しかし、レース当日の車検で、規定に反していると思われる車両は、主催者の判断で違うクラスに分ける場合がある。
- ⑦車両の前後に吊り上げに耐えるクロズドタイプのフックφ40ミリ以上を2個ずつつけること。

第6条 安全規定

- ①ドライバーおよびポインターの座席には、2点以上のシートベルトを装着しなければならない。
(5点式シートベルト、ウインチの装着が安全上望ましい。)
- ②競技者は、ドライバー、ポインターともにヘルメット（自動車レース専用のものに限る）、長袖、長ズボン、手袋を着用しなければならない。
その際、著しく雰囲気や乱す服装を着用してはならない。

第7条 競技規定

- ①競技車両1台につき最大2名の構成で行う。(ドライバー1名もしくはドライバー1名、スポッター1名の組み合わせ)
- ②ラダーを使用してはならない。置石は認めることとする。
- ③エントリーの積載車、荷物、テント等は主催者指定の場所に置かなければならない。
- ④スーパーモディファイクラスとストッククラスのスポッター掛け持ちは認めない。
- ⑤競技はタイムカウントセクションを含む3つのセクションで行う。
- ⑥制限時間は当日ドライバーミーティングにて発表する。
- ⑦競技は、すべての成績をそれぞれポイントに換算してポイント制で表記される。ポイントが最小のものを優勝者とする。
- ⑧車両が後退した時点でリバース(バック)とみなし、1ポイント加算される。バックの距離はカウントしない。
- ⑨コース内にパイロン2つよりなるゲートを2から4か所設置し、そのゲートを接触せずに車軸まで通過した場合-1ポイントのプログレスボーナスが与えられる。ゲートパイロンに接触した場合はゲート1つにつき10ポイント加算される。ゲートを通過せず、次に進んだ場合は20ポイント加算される。
一度クリアしたゲートパイロンに接触してもペナルティは加算されない。
- ⑩ボーナスゲートを通過した場合は-10ポイントのボーナスが与えられる。
- ⑪車両がテープを切断したり、ポールを倒したりした場合は10ポイント加算される。
- ⑫スポッターロープを使用した場合はそのセクションで5ポイント加算される。
- ⑬タイムカウントセクションではスタートからゴールまでのタイムを計測し、そのタイムにより同ポイントの順位を決定する。
- ⑭DNF(制限時間内にゴールできなかった場合)、DNS(スタートできなかった場合)、各セクションのゲート数X2.0ポイントが加算される。
ただし、プログレスボーナスは加算される。
- ⑮著しい液体漏れ(水は除く)、著しい車両の破損、発火が起こった場合はオフィシャルの判断でDNFになる場合がある。

第8条 予選

- ①予選においては、予選専用のルールを設ける場合がある。その際は参加者に大会当日に発表するものとする。

以上



日本ロッククローリング協会 JRCA
奈良県宇陀市橿原区高井208奈良トライアルマウンテン内
info@rockcrawling.jp

TEL/0745-82-7737 FAX/0745-82-7737
http://www.rockcrawling.jp